

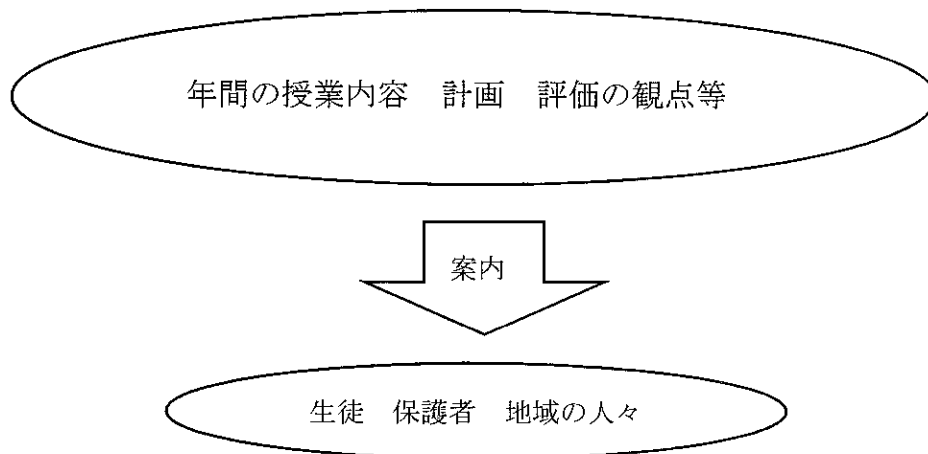
令和 8 年度

第 3 学年 学習案内



さいたま市立第二東中学校

「学習案内」とは何か？



学習案内とは、学校で行われる授業などの年間の学習内容であり、教科の目標、内容、使用教材、学習計画、学習上のアドバイス、評価方法などをお伝えするためのものです。これから、何を何のために、いつ、どのように学ぶかをお知らせします。

学校として年間指導計画を示すことで、生徒のみなさんがこの1年間でどのようなことを学習するのかがわかり、学習計画を立てる上で役に立ち、より意欲的に学習に取り組むための手助けとなります。また、各単元（章）ごとのねらいが前もってわかることで、生徒のみなさんが何を頑張ればよいか、具体的に目当てをもつことができます。保護者のみなさまにとってもお子様との対話のきっかけになります。学習を進める上で十分にご活用ください。

評価・評定について

1 学習評価について

学習評価は、学習指導要領の示す学習目標の到達度に応じて決めていきます。教科ごとに「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点別目標の到達度によって、A、B、Cの3段階で評価します。また、これらの観点別評価を総括して数値として示す5段階の評定があります。現在の評価方法は、いわゆる相対評価とは違い、学習集団内での位置や順位を基準として評価を決めることはありません。したがって、努力して目標に到達した生徒が多く、十分に満足できる生徒が多くなれば評定の高い生徒が多くなります。

2 学習の記録について

必修教科の「観点別学習状況」の評価A・B・Cと、「評定」の5・4・3・2・1については、次のようにまとめられます。

	観点別学習状況
A	十分満足できる
B	満足できる
C	努力を要する

	評 定
5	「十分満足のできるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの
4	「十分満足できる」状況と判断されるもの
3	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
2	「努力を要する」状況と判断されるもの
1	「一層努力を要する」状況と判断されるもの

3 本校における観点別学習状況の評価の評定への総括について

本校では、観点別学習状況の評価の評定への総括について、次のように基準を定めております。

観点別評価の組合せ		評定
AAA		5
AAB		4
ABB	AAC	3
BBB	ABC	
BBC	ACC	
BCC		2
CCC		1（または2）

国語科 第3学年

1 目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を身につける。

2 学習計画と内容

A【話す・聞く】 B【書く】 C【読む】

学期	学習内容 (単元名・教材名・学習教材など)	学習を進める上でのアドバイス
1	・見えないだけ ・春に ・立ってくる春 ・私 ・なぜ物語が必要なのか ・構成を考えて主張をまとめる ・メディア・リテラシーはなぜ必要か？ ・呉音・漢音・唐音【知識・技能】 ・助詞の働き【知識・技能】 ・硬筆【知識・技能】 ・A I は哲学できるか ・具体例をもとに説明文を書く ・熟字訓【知識・技能】 ・和語・漢語・外来語【知識・技能】	思考・判断・表現 - A・自分の立場や考えを明確にし、話の構成を工夫しよう。 - B・話を聞き、内容や話し方の良い点を学び、自分のものの見方や考え方を深めよう。 - C・詩に描かれた「気持ち」と比較して自分の気持ちを見つめたり、正確に説明文を読み取り構成を捉えたりしよう。 ・表現上の工夫とその効果に注意して読もう。 知識・技能 ・漢字の流れを知り、言葉のきまりを復習して理解しよう。 ・行書と仮名を調和よく書こう。
2	・async 同期しないこと ・問いかける言葉 ・説得力のある批評文を書く ・助動詞の働き・敬語【知識・技能】 ・ニュースで情報を編集する ・旅への思い(おくのほそ道) ・和歌の調べ(万葉集・古今和歌集・新古今和歌集) ・風景と心情(漢詩) ・異字同訓・慣用句・ことわざ【知識・技能】 ・俳句の味わい ・書写書き初め【知識・技能】 ・自己PR文を読み合う ・最後の一句 ・初恋	思考・判断・表現 - A・新聞の記事を読みとり、それに対する意見をわかりやすく発表しよう。 - B・俳句の作品から感じたことを表現しよう。 ・図表を読み取り、条件をふまえ文章を書こう。 - C・古典のリズムを味わいながら、面白いところや言葉に込められた作者の気持ちを考えよう 知識・技能 ・慣用句・ことわざ・敬語文法を理解しよう。 - 行書の筆使いや形に注意して書こう。
3	・持続可能な未来を創るために ・表現の工夫を評価してスピーチする ・「対話力」とは何か ・意見を共有しながら話し合う ・中学校生活をまとめて作品集を作る ・四字熟語【知識・技能】 ・故郷	思考・判断・表現 - A・文章を読み合い、よりよい表現の効果を考えよう。 - C・「言葉」への自分のかわり方を考えよう。 ・作品を読み比べたり比較したりして考えよう。 知識・技能 ・知識・技能 四字熟語を理解しよう。

3 観点別の評価方法(各観点の評価方法)

観 点	評価の資料
知識・技能	漢字・語句・文法・古典に関する知識・書写の実技作品・テスト等
思考・判断・表現	A スピーチや発表・発言の内容・聞き取りテスト等 B 感想文・意見文・テスト等 C 授業中のプリント等の表現・内容等・テスト等
主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組み・発言・課題設定への意欲・ノート等内容・提出物の状況等

社会科 第3学年

1 目標

- (1) 近・現代の社会的事象に対する関心を深め、理解し、それを意欲的に追究し広い視野を持つ。
- (2) 近・現代の社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や役割を考察する。
- (3) 統計や新聞、映像など現代の社会的事象に関する様々な資料を活用する力を育てる。
- (4) 自分の学習状況を振り返ったり、評価したりすることで、主体的に学習に取り組む態度を身に付ける。

2 学習計画と内容

学 期	学 習 内 容 (単元名・教材名)		学習を進めるうえでのアドバイス
1	第6章 二度の世界大戦と日本	第一次世界大戦とアジア・日本 世界恐慌と日本の中国侵略 第二次世界大戦とアジア	急速に近代化を進めた日本と大陸との関係を考えよう。 第一次世界大戦当時の日本の政治、社会を世界の動きと関連させながら理解しよう。 第二次世界大戦の原因や概要について理解しよう。
	第7章 現代の日本と世界	日本の民主化と国際社会への復帰 国際社会と日本	第二次世界大戦後の日本の民主化と再建、国際社会への復帰について、世界の動きと関連させて理解しよう。
	公民 第1章 現代社会とわたしたちの生活	現代社会を探ってみよう 大量消費社会の出現 食生活の変化 多文化社会の進展	高度経済成長以降のさまざまな社会的事象を通して、自分たちが生きている現代社会の特色に気づこう。 年表や写真資料などから現代社会の発展の過程と国際化の進展のあらましについて考えよう。
2	第2章 人間の尊重と 日本国憲法	個人と社会生活 人権と日本国憲法 人権と共生社会	ルールや規則をつくるには、さまざまな考えを持つ人が十分に話し合い、互いに納得して合意できる内容にしていく努力が必要であることを理解しよう。
	第3章 現代の民主政治と 社会	現代の民主政治 国の政治のしくみ 地方の政治と自治	国会を中心とする我が国の民主政治の考え方や仕組み、地方自治の基本的な考え方や仕組みを理解しよう。身近な生活の話題や問題点が政治と深く結びついていることを理解しよう。
	第4章 わたしたちの 暮らしと経済	わたしたちの生活と経済 市場経済と金融 国民生活と福祉	宣伝や広告と日常の消費行動との関係、消費者自身の責任などについて考えよう。豊かな社会とは何かを考えてみよう。
3	第5章 地球社会とわたしたち	国際問題と地球市民 国際社会と世界平和	世界平和の実現と人類の福祉の増大について考えてみよう。地球環境問題に関心を持とう。
	第6章 より良い社会を目指して	それぞれテーマを設定し、レポートの作成	現代と将来それぞれの世代の幸福を両立させることのできる、「持続可能な社会」を形成するために、現代社会の抱える課題と、私たちができることを考えよう。

3 観点別の評価方法

	観 点	評 価 の 資 料
①	知識・技能	確認テストや定期テストなど。基本的な内容の理解。資料の読み取りや作成。
②	思考・判断・表現	定期テスト、授業の発言内容、ノート・プリントの記述内容など。課題に対するまとめなど。
③	主体的に学習に取り組む態度	ノートやプリント等の記述内容、授業中の発言内容、自己評価やふりかえりの内容など。

数学科 第3学年

1 目標

- (1) 数の平方根について理解し、数の概念についての理解を一層深める。また、目的に応じて計算したり式を変形したりする能力を一層伸ばすとともに、二次方程式について理解し、式を能率的に活用できるようにする。
- (2) 具体的な事象を調べることを通して、関数 $y = ax^2$ について理解するとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を伸ばす。
- (3) 図形の相似や円周角の定理、三平方の定理について、観察、操作や実験を通して理解し、図形の性質の考察や計量に用いる能力を伸ばすとともに、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力を伸ばす。

2 学習計画と内容

学期	学習内容（単元名・節など）	学習を進める上でのアドバイス
1	1 式の展開と因数分解 - 式の展開と因数分解 - 式の計算の利用	- 多項式の乗法、除法の計算ができるようにしよう。また式の展開と因数分解の意味を理解し計算できるようにしよう。身近な題材を式の展開や因数分解を用いて解決できるようにしよう。 - 素数でない自然数をその約数の積で表すことができるようにしよう。平方根の意味を理解し、四則計算ができるようにしよう。また、根号をふくむ式を必要な形に変形できるようにしよう。
	2 平方根 - 平方根 - 根号をふくむ式の計算 - 平方根の利用	
2	3 二次方程式 - 二次方程式 - 二次方程式の利用	- 方程式が二次式になる場合があることに理解しよう。因数分解や平方根の考えを利用して二次方程式を解くことができるようにしよう。二次方程式を用いて具体的な問題が解決できるようにしよう。 - 具体的な事象の中から2乗に比例する関数に着目して、その変化の様子をとらえよう。また関数 $y = ax^2$ の関係を表、式、グラフなどで表現したり、変化の割合に着目するなどして、その特徴を読みとったりすることができるようにしよう。 - 拡大図や縮図が身のまわりで利用されている例を見いだし、そのよさを見つけよう。また相似な図形をかくことができるようにしよう。 2つの三角形が相似であるかどうかを三角形の相似条件を用いて考察できるようにしよう。相似な図形の対応する角の大きさや対応する線分の長さを求めることができるようにしよう。 - 観察、操作、実験などの活動を通して、円周角と中心角の関係を見出そう。また、これらの関係を論理的に確かめ円周角の定理としてまとめよう。作図などで円の性質を活用できるようにしよう。 - 直角三角形の3つの辺をそれぞれ1辺とする正方形の面積の関数に興味をもって調べよう。三平方の定理の意味を理解し、三平方の定理の証明ができるようにしよう。
	4 関数 $y = ax^2$ - 関数とグラフ - 関数 $y = ax^2$ の値の変化 - いろいろな事象と関数	
3	5 図形と相似 - 図形と相似 - 平行線と線分の比 - 相似な図形の計量 - 相似の利用	- 拡大図や縮図が身のまわりで利用されている例を見いだし、そのよさを見つけよう。また相似な図形をかくことができるようにしよう。 2つの三角形が相似であるかどうかを三角形の相似条件を用いて考察できるようにしよう。相似な図形の対応する角の大きさや対応する線分の長さを求めることができるようにしよう。 - 観察、操作、実験などの活動を通して、円周角と中心角の関係を見出そう。また、これらの関係を論理的に確かめ円周角の定理としてまとめよう。作図などで円の性質を活用できるようにしよう。 - 直角三角形の3つの辺をそれぞれ1辺とする正方形の面積の関数に興味をもって調べよう。三平方の定理の意味を理解し、三平方の定理の証明ができるようにしよう。
	6 円の性質 - 円周角と中心角 - 円の性質の利用	
3	7 三平方の定理 直角三角形の3辺の関係	- 平面上または空間内の線分の長さを求めるのに、三平方の定理を活用しよう。 - 身の回りのいろいろな調査を積極的に行い、それについて、全数調査、標本調査のいずれであるか理解しよう。標本調査では無作為に抽出しなければならないことや、標本調査が行われる場合について、その訳を具体的に説明できるようにしよう。
	8 標本調査とデータの活用 標本調査	
3	9 内容のたしかめ - 復習問題 - 補充問題	- 平面上または空間内の線分の長さを求めるのに、三平方の定理を活用しよう。 - 身の回りのいろいろな調査を積極的に行い、それについて、全数調査、標本調査のいずれであるか理解しよう。標本調査では無作為に抽出しなければならないことや、標本調査が行われる場合について、その訳を具体的に説明できるようにしよう。

3 観点別の評価方法（各観点の評価資料）

	観点	評価の資料
①	知識・技能	○授業中の取組（問題演習の結果）など ○定期テスト
②	思考・判断・表現	○授業中の取組（発表内容・レポート課題の内容）など ○定期テスト
③	主体的に学習に取り組む態度	○授業の取組方（目標設定と振り返り用紙の内容）など ○提出物（ファイル・問題集・その他課題の完成度）など ○定期テスト

理科 第3学年

1 目標

- (1) 生徒1人ひとりが目的意識をもった観察、実験を行うことにより、科学的に調べる能力を高め、科学的な見方や考え方を養う。
- (2) 日常生活との関連を図った学習を行う。自然環境と人間との関わりを重視した実験や観察を積極的に行う。

2 学習計画と内容

学期	学習内容	学習を進めるうえでのアドバイス
1	化学変化とイオン ・水溶液とイオン ・化学変化と電池 ・酸、アルカリと塩 生命の連続性 ・生物のふえ方と成長 ・遺伝の規則性と遺伝子 ・生物の種類と多様性と進化	●知識、技能・・・化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオン、化学変化と電池を理解しているとともに、それらの観察実験などに関する技能を身に付けている。 ●思考力、判断力、表現力・・・化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。 ●主体的に学習に取り組む態度・・・化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ●知識、技能・・・生物の成長と殖え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類と多様性を理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付ける。 ●思考力、判断力、表現力・・・観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長や遺伝現象などの特徴や規則性を見出すことができる。 ●主体的に学習に取り組む態度・・・生命の連続性に関する事物現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2	地球と宇宙 ・宇宙から宇宙へ ・太陽と恒星の動き ・月と金星の動きと見え方 ・プラネタリウム学習 運動とエネルギー ・力の合成と分解 ・物体の運動 ・仕事とエネルギー	●知識、技能・・・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 ●思考力、判断力、表現力・・・地球と宇宙について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。 ●主体的に学習に取り組む態度・・・地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ●知識、技能・・・物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギーを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 ●思考力、判断力、表現力・・・運動とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や分解、物体の運動、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。 ●主体的に学習に取り組む態度・・・運動とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3	科学技術と人間 ・多様なエネルギーとその移り変わり ・エネルギー資源とその利用 ・自然界のつり合い ・さまざまな物質の利用と人間 ・科学技術の発展 ・人間と環境 ・持続可能な社会を目指して	●知識、技能・・・日常生活や社会と関連付けながら、エネルギーと物質、生物と環境、自然環境の保全と科学技術の利用を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 ●思考力、判断力、表現力・・・日常生活や社会で使われているエネルギーや物質についてや、身近な自然現象や災害などへ見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断している。 ●主体的に学習に取り組む態度・・・科学技術と人間に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

3 観点別の評価方法（各観点の評価資料）

	観 点	評 価 の 資 料
①	知識・技能	定期テスト、小テスト、実験・観察レポート、授業中の様子等
②	思考・判断・表現	定期テスト、実験・観察レポート、授業中の様子等
③	主体的に学習に取り組む態度	定期テスト、提出物(授業プリント、実験・観察レポート、ワーク、宿題等)、授業に臨む姿勢、授業中の様子、学習の振り返り等

音楽科 第3学年

1 目標

- (1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を楽しく豊かなものにする態度を育てる。
- (2) 音楽表現の豊かさや美しさを感じ、表現の技能をのばし、創造的に表現する能力を高める。
- (3) 音楽に対する総合的な理解を深め、幅広く鑑賞する能力を高める。

2 学習計画と内容

学期	学習内容（単元・節など）	学習を進める上でのアドバイス
1	○花（歌唱） ○アイーダ（鑑賞） ○混声四部合唱（歌唱）	○正しい姿勢や音程で明るく響きのある声で歌おう。 ○オペラに興味をもち、音楽表現の素晴らしさを味わおう。 ○パート練習に協力して取り組もう。 ・正しい音程、リズムで練習しハーモニーを表現しよう。
2	○合唱コンクール自由曲（歌唱） ○クラシックギター（器楽）	○深みのあるハーモニーや旋律の美しさを表現しよう。 ・仲間と共に美しく感動的な合唱を作り上げよう。
3	○卒業記念合唱（歌唱） 校歌・旅立ちの日に（歌唱）	○卒業式の主役としての自覚を深め、感謝の気持ちを歌で表現しよう。 ・歌詞の内容を味わい、音楽的な表現を工夫しよう。 ・混声三部の合唱曲を美しく豊かな響きで歌おう。

3 観点別の評価方法について

	観点	評価の資料
①	知識・技能	・実技テストの技能点数 ・定期テスト
②	思考・判断・表現	・美しく豊かな音色を目指し、表現を工夫しているか （プリントの記入内容） ・様々な音楽の特徴を意識して聴きとり、具体的な感想を述べることができるか （プリントの記入内容） ・実技テストの表現力の点数 ・定期テスト
③	主体的に学習に取り組む態度	・パート練習、グループ練習や全体練習に対する積極性 ・意欲を持って学ぶ姿勢（聴く態度・挙手・発言・パート練習 など） ・パートリーダーとしての積極性（練習時の取組み）

美術科 第3学年

1 目標

- (1)造形的な視点を理解し、表現方法を創意工夫して、創造的に表現できる。
- (2)美しいと感じる心(感性)や創造する力を高め、様々な見方や働きなどについて考えることができる。
- (3)主題(自らのテーマ)を生み出し、発想・構想を練り、造形的な美しさを追求する。
- (4)美術作品や文化遺産などについて理解を深め、よさを感じ取りながら鑑賞する。

2 学習計画と内容

学期	学習内容(単元名・教材名・学習材など)	学習を進めるうえでのアドバイス
1	「ガイダンス」 「仏像に宿る心」 「自分へ贈る卒業記念品」	・学習内容を把握しよう。 ・鑑賞を通して、時代背景や作者の思い、作品のよさを味わおう。 ・木彫の技術を学習し、使いやすさを考えて制作をしよう。 ・材料を最大限使用し、制作をしよう。
2	「きらめきゆらめき」 「アートカードを使って鑑賞しよう」 「動きを生かして印象的に」	・光の映り込みに着目し、美しさを感じながら描こう。 ・写真や映像などから構図、動き、時間の経過などを意識し、伝達内容を考えよう。
3	「新入生を迎える飾りを作ろう」	・新一年生に向けて祝福のメッセージを制作をしよう。 ・今までの技法を活用して、制作をしよう。

3 観点別の評価方法(各観点の評価方法)

	観 点	評価の資料
①	知識・技能	☆自分の興味関心、好きなものを理解、探求している。 ・造形的な視点について理解している。 ・自分の考えたアイデアを表せるように、材料を理解し、表現を工夫している。 ・技法を効果的に使い、素材の特性を理解した上で制作をしている。 【ワークシート、小テスト、用具の扱い、作品】
②	思考・判断・表現	☆興味関心のあるものを軸に、自分のつくりたいもの(主題を生み出すこと)ができる。 ・「知識・技能」を踏まえ、主題(自分のテーマ)を設定する。 ・心豊かに発想、構想を練る。 ・見方や感じ方を広げている。 【ワークシート、振り返りシート、作品】
③	主体的に学習に取り組む態度	☆毎時間、自分の理想の作品完成に向けて、現状(時間、技量)をすり合わせ、修正を重ねながら進めることができる。 ・「知識・技能」、「思考・判断・表現」を踏まえ、学習に意欲的、かつ持続的に取り組んでいる。 ・自ら楽しく美術の活動を継続的に取り組んでいる。 【振り返りシート、授業中や制作への取り組みの様子、作品等】

保健体育科 第3学年

1 目標

- (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。
- (2) 運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。

2 学習計画と内容

学期	学習内容(単元名・教材名・学習材など)	学習を進めるうえでのアドバイス
1	体づくり運動 新体力テスト 集団行動 体育祭練習 球技Ⅰ 卓球・バドミントン 水泳 クロール、平泳ぎ、背泳ぎ 健康と環境 文化としてのスポーツの意義	○仲間と協力し、明るく元気よく運動に取り組みましょう。 ○苦手な運動にも積極的にチャレンジすること。失敗しても恥ずかしくない雰囲気を作りましょう。 一生懸命はかっこいい！ ○学習カードは具体的な内容を書くことを心掛けましょう。 何ができて、何ができないのか。どうやったらできるようになると思うか。次回の授業で意識することは何か。自己の課題を発見し、その解決方法を考えて学習カードを記入しましょう。
2	球技Ⅱ バレーボール・ソフトボール・ハンドボール 陸上 長距離走 ダンス 創作ダンス 健康な生活と疾病の予防 文化としてのスポーツの意義	○運動が得意な人は積極的に仲間にアドバイスをすること。授業ではそういう姿勢を見えています。 ○定期テストは「知識・技能」の評価に大きく関係します。運動が得意な人もしっかりテスト勉強をしなければいけません。逆に、運動が苦手な人もテストを頑張ればAをとるチャンスは十分にあります。
3	球技Ⅲ サッカー 武道 剣道 球技大会練習	

3 観点別の評価方法(各観点の評価方法)

	観 点	評価の資料
①	知識・技能	〈運動の特性に応じた基本的な動きや技能〉 (例)・技能テスト(発表会など)・競技の記録・練習やゲームでの動き 〈生涯にわたって運動に親しむための理論及び健康や安全についての基礎的な知識〉 (例)・定期テスト・練習やゲームの進め方・ルールを理解・レポート
②	思考・判断・表現	〈運動の仕方や取り組み方、組合せ方を工夫するとともに、健康・安全について考え、判断し、表現する力〉 (例)・学習カードの内容・課題に沿った練習やゲーム、グループ活動の動き(アドバイス)・安全への配慮
③	主体的に学習に取り組む態度	〈運動に自主的に取り組み、健康・安全を確保して意欲的に学習しようとする態度〉 (例)・取組の様子(挨拶・返事・準備運動・話を聞く姿勢)・

技術・家庭科（技術分野） 第3学年

1 目標

- 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換、情報等の技術についての基礎的な理解と技能及び、技術と生活や社会とのかかわりの理解を深める。
- 生活や社会の中から技術にかかわる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を育む。
- よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習計画と内容

学期	学習内容	学習を進めるうえでのアドバイス
1	【情報の技術】 ○コンピュータの構成と基本的な情報処理を理解する。 ○情報モラルとマナーについて理解する。 ・世界の国旗の作品を作成する。 （プログラムを利用して）	・コンピュータの構成と基本的な情報処理を理解しよう。 ・情報モラルとマナーについて理解しよう。 ・世界の国旗の作品をプログラムを利用して作成しよう。
2	【情報の技術】 ○プログラミングによる問題解決ができる。 ・アニメーションの作品を作成する。 （基礎編） （プログラムを利用して）	・プログラミングによる問題解決ができるようにしよう。 ・アニメーションの作品をプログラムを利用して作成できるようにしよう。（基礎編）
3	【情報の技術】 ○プログラミングによる問題解決ができる。 ・アニメーションの作品を作成する。 （応用編） （プログラムを利用して） ・アニメーションを利用し、制御について理解する。 （プログラムを利用して）	・プログラミングによる問題解決ができるようにしよう。 ・アニメーションの作品をプログラムを利用して作成できるようにしよう。（応用編） ・アニメーションを利用し、制御について理解し、作成できるようにしよう。

3 観点別の評価方法（各観点の評価方法）

観 点	評価の資料
①知識・技能	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、生活と技術とのかかわりについて理解している。（定期テスト等） 生活に必要な基礎的・基本的な技能を身に付けている。（作品を製作する技能）
②思考・判断・表現	生活について見直し、課題を見付け、その解決をめざして自分なりに工夫し解決しようとしている。（プログラムの設計など）
③主体的に学習に取り組む態度	生活や技術について関心を持ち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。（挙手、授業態度等）

技術・家庭科（家庭分野）第3学年

1 目標

- ・自分の成長を振り返り、自分の成長は、家族やそれにかかわる身近な人々に支えられてきたことに気付く。
- ・幼児期に必要な生活習慣を身につけることの必要性を理解する。
- ・幼児とふれあうことを想定して、幼児についての理解を深める。

2 学習計画と内容

学期	学習内容	学習を進めるうえでのアドバイス
1	【子どもの成長】 ・幼児の心身の発達の特徴を理解する。 ・幼児期に基本的な生活習慣を身につけることの必要性を理解する。 ・幼児のおもちゃづくりを行う。	・幼児と中学生の心身の発達の違いを説明できるようにしよう。 ・幼児の生活習慣は家族や周りの人の役割が必要であることを理解しよう。 ・安全面等を考慮して手作りおもちゃをつくろう。
2	【幼児と接する】 ・幼児にとっての「遊びの意味」を考える。 ・絵本の読み聞かせを行う。 ・幼児と触れ合うにあたって、安全面、関わり方、などを理解する。 ・安全に留意して関わられるように工夫する。	・実際に幼児のおもちゃを使って遊び、幼児にとっての「遊びの意義」について考えよう。 ・幼児にとって絵本やの絵本の読み聞かせの意義を考えながら、上手に読み聞かせができるようにしよう。 ・幼児と接する際に気をつけなければならないことをまとめておこう。
3	【幼児の行動】 ・離乳食について理解する。 ・幼児のおやつ作りを行う。 【家庭生活と消費】 ・家庭生活と消費について理解する。 ・購入・支払いと生活情報について理解する。 ・消費者被害と消費者の自立について理解する。 ・持続可能な社会について理解する。	・自分が親になったとき、育児や接し方に困らないよう考えよう。 ・幼児のおやつはどのようなものが適しているか知り協力して調理しよう。 ・購入方法や支払い方法を理解し、計画的な金銭管理の必要性について考えよう。 ・よりよい生活の実現に向けて、課題の設定や解決する力を身につけよう。

3 観点別の評価方法（各観点の評価資料）

	観点	評価の資料
①	知識 技能	幼児の心身の発達について理解しているか。 子供の成長にとって家族や身近な人の役割が重要であることを理解しているか。 「遊びの体験や」「触れ合い体験」での接し方は身につけているか。 安全に配慮した調理に関する基本的な技能が身につけているか。 【期末テスト・学習プリント・レポート・実習・実技など】
②	思考 判断 表現	触れ合い体験等での幼児との関わり方に工夫がみられるか。 安全面に配慮した手作りおもちゃについて工夫し表現しようとしているか。 【期末テスト・学習プリント・レポート・実習・実技など】
③	主体的に学習に取り組む態度	授業に意欲的に取り組んでいるか。 提出物や忘れ物の状況、レポートなどはしっかりできているか。 【期末テスト・学習プリント・レポート・実習・実技など】

グローバル・スタディ科 第3学年

1 目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

コミュニケーション能力のGOAL

- はっきりと話された社会的な話題やディスカッション、ディベートなどを聞いて、要点を捉えることができる。
- 日常的な話題や社会的な話題について書かれたまとまりのある文章を読んで、概要や要点を捉えることができる。
- 日常的な話題や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに考えや意見を伝えたと、相手からの質問に適切に答えたり、質問したりすることができる。
- 日常的な話題や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、事実や考えを整理して、まとまりのある内容を話すことができる。
- 日常的な話題や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、事実や考えを整理して、まとまりのある文章を書くことができる。

2 学習計画と内容

学 期	学習内容（題材名）	学習を進める上でのアドバイス
1	- Japanese Bentos Are Interesting! - Good Night, Sleep Tight. - 聞き上手になろう - ポスターセッションの流れを理解しよう - A Hot Sport Today - 電車の乗りかえ案内をしよう - Meaning of Life - ディスカッションの流れを確認しよう	☆自分の経験を踏まえて考えを整理しながら、即興的に説明しよう。 ☆資料の要点や必要な情報を捉えて、明確な理由や事実を根拠として論理的に説明する練習をしよう。 ☆調査結果や提案理由を論理的にまとめて意見を述べたり、相手からの質問に的確に答えたりしよう。 ☆話の要点を整理し、まとまりのある文章を書く練習をしよう。 ☆自分の考えが相手に伝わるように、具体的な理由とともに伝え合う練習をしよう。
2	- Sign Languages, Not Just Gestures! - The Story of Chocolate - ポスターから情報を読み取ろう - ディスカッションで使う表現をおさえよう - The Great Pacific Garbage Patch - レストランにSDGsの取り組みを提案しよう - ラジオのCMを聞こう - Robots Can Improve Quality of Life	☆調査や分析の結果を整理して論理的に考えを伝えたり、相手からの質問に対して的確に答えたりする練習をしよう。 ☆自分の考えや気持ちをポスターから読み取った情報とともに伝える練習をしよう。 ☆自分の考えが相手に伝わるように、具体的な理由とともに伝え合う練習をしよう。 ☆さまざまな取り組みの長所や短所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝えたり、自分の意見をまとめて書いたりしてみよう。 ☆自分の考えや思いを即興的に話したり、書いたりする練習をしよう。
3	- ウェブサイトで学校を紹介しよう - Malala's Voice for the Future - 中学校の思い出を残そう - Further Reading	☆自分のおすすめの学校行事について、簡単な語句や文を用いて書いてみよう。 ☆英文の概要を捉え、印象に残った部分を引用したり、短くまとめたりして、自分の意見を添えて文章を書く練習をしよう。 ☆中学校の思い出について、クラスやグループで内容や発表方法を考え、紹介しよう。 ☆場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語について、概要や登場人物の心情を読み取ろう。

3 観点別の評価方法

	観 点	評 価 の 資 料
①	知識・技能	定期テスト、小テスト
②	思考・判断・表現	定期テスト、パフォーマンステスト、小テスト
③	主体的に学習に取り組む態度	挙手や発言、コミュニケーション活動への取り組み、積極的に英語を使ってコミュニケーションをしよう・続けようとする態度・意欲、パフォーマンステスト、課題の提出等